



大いちょう

R5年12月22日
岐阜市立加納幼稚園
園長 広瀬 みゆき

2学期もありがとうございました！
冬休み、元気にお過ごしください。
よいお年をお迎えください。



明日から、冬休みに入ります。年少さんにとっては、初めての冬休みですね…。
冬休みの生活については、「ふゆやすみのくらし」をよくお読みいただき、安全、健康に気を付け、ご家族で楽しくお過ごしください。

たくさんのご協力、ありがとうございました！

- 落ち葉掃除のご協力ありがとうございました。寒いなか、ボランティアをしてくださり、ありがとうございました。1月もお世話になります。よろしくお願いいたします。
- 教材サポーター、冊子を折ったり、袋詰めをしたりなど、様々なボランティアをしてくださり、ありがとうございました。大変、助かりました。
- ひよこの会のボランティア、ありがとうございました。未就園児とその保護者が楽しく過ごすことができました。
- 素敵なハンドベルの演奏を、ありがとうございました。未就園児や園児、大人たちも聞き入っていました。

その他、運動会の準備や片付け、親子競技やファミリーの集い、お父さんと遊ぶ週、おじさんと遊ぶ会など・・・本当にありがとうございました。

3学期もどうぞ、お力添えをよろしくお願いいたします。



今月は、短かったのですが、岐阜大学附属中学校の生徒さんとの交流や、観劇、クリスマスのたのしみ会（ファミリーの集い）、年長さんは小学校との交流など、様々な楽しいことがありました。

子どもたちは、新たな経験から、また楽しいことを見つけ、工夫して遊ぶ姿が見られました。

観劇のあと、段ボールを上手に使って、「段ボールボール」（ややこしいですね・・・。段ボールで作ったボールということです。）を作ったり、帽子を作ったりなど、自分たちで丁寧に作っていました。年少さんたちは、段ボールが乗り物になったり、おうちになったりといろいろ変化しています。ただの箱が、子どもたちの手にかかると、いろいろな遊び方ができるから素敵です。

でも、子どもたちだけでは考えることも限界があります。そこで、大人が提案していくことで、より遊びが楽しくなることもあります。子どもたちと先生と一緒に「どうしたらいいかな・・・」「もっとこうしたいな・・・」などと一緒に考えることを大事にしています。大人の考えを押し付けるのではなく、あくまでも提案です。その提案に納得できなければ、断ることもできます。日頃から、なんでも意見を伝えられることが大切ですね。

先日、年長児を対象に「手洗い教室」がありました。花王グループの方が来て、教えてくださいました。質問に対して年長さんは元気に答えていました。自分たちが知っていること、考えたことを伝えたくて仕方ない感じで、それぞれに発言していました。

そんな姿に花王の職員さんが「本当に元気で、意見をたくさん言える子たちですね。」とほめてくださいました。日頃から、「子ども会議」で、自分の思ったことを伝える経験をしていることも影響しているのではないかと思います。今後も、「伝える」ことを大事にしながら、同時に、相手の話をしっかり「聞く」ということも大事にしていきたいと思います。

もうすぐクリスマス。子どもたちは、楽しみにしています。

園庭の使用禁止の遊具にネットでツリーを作りました。（戸外なので、雨風に強いもので作ろうと思ったら、あの素材、形になりました。）

子どもたちは敏感です。すぐに気づいて、「ツリーがある。」「これ、きれいやね。」などと話していました。すると、年少組のAちゃんが私のところに来て「園長先生、ツリーを作ってくれてありがとう。」と伝えてくれました。担任に伝えると、先生に言われたから来たのではなく、誰が作ったかわかったから、自ら伝えに来てくれたとのことでした。自分で感謝に気持ちを言葉にして伝えられるAちゃんって素敵だなと思いました。感謝の気持ちやお詫びの気持ちなど、思いは言葉にして伝えることで相手に伝わります。Aちゃんを見習い、私も日頃から「ありがとう」という感謝の気持ちを言葉にして伝えたいと思いました。

クリスマス楽しみ会では、サンタクロースさんに来ていただきました。（今回は、小学校の校長先生がご都合が悪かったので、年中さんのある保護者の方をお願いいたしました。子どもたちは本物だと思っているので、内緒です。）私は、トナカイになって、サンタさんを誘導する役をしました。

すると、年少さんのBちゃんが私をじーっと見て、「園長先生、トナカイになっちゃったの？」と聞きました。「そう、トナカイになっちゃったんだよ。」というと、ちょっと心配そうに、また、「なっちゃったの？」と聞きます。どうやら、本当にトナカイになってしまったと思ったようです。かわいいですね。

給食後、人間に戻ってから「戻ったよ。」と伝えると「戻ったの？」とにっこりしていました。年長さんは「なんで、園長先生、トナカイになってたの？」と聞くので、「サンタさんが空から来た時に、遊戯室がわからないでしょ？だから、案内するためにトナカイになって待ってたんだよ。」という「ふーん。」と言っていました。反応はそれぞれ。でも、どの子も楽しい時間が過ごせたようでした。

サンタさんってホントにいるのかな？・・・わくわくした気持ちをもち続けてほしいなと思います。



保護者アンケート ご協力ありがとうございました！

先日は、保護者アンケートにご協力くださり、ありがとうございました。たくさん、温かいお言葉をいただき、とてもうれしく思います。ますます、保護者の方も子どもたちも安心して過ごせるように、3学期も努めていきたいと思えます。

アンケート結果については、改めてご報告いたします。ご意見、ご要望について、少人数のものは、個別にお話をさせていただきます。

よろしくお願ひいたします。

おねがい

- ・降園後、園庭で遊ぶ方は、サーキットの中には駐車しないようにしてください。車が駐車できなくて困る方がいらっしゃいます。「少しだけなら・・・。」と思わず、サーキットに駐車されたら速やかにお帰りください。
どうぞ、ご理解ご協力をお願いいたします。
- ・保護者アンケート等、提出物が多く申し訳ありません。ご面倒かと思いますが、幼稚園をよりよくしていくために、どうぞ、ご協力をお願いいたします。

おまけ

今年度は、式（始業式や終業式）の際に、何かな？と興味をもって注目でき、話を聞くきっかけになればと思い、手品を行っていました。

すると、21日に年中児のCくんが「明日は手品が見れる日だ！」と先生に話したそうです。明日が終業式ということも、毎回手品をやっていたこともよくわかっていますね。感心してしまいました。年長児のDちゃんも、楽しみにしてくれていると、お母さんから聞きました。Dちゃんは、家で、同じように試したりしているそうです。“不思議だな”と思って、自分で試すところがすごいですね。

何かをきっかけに、自分で考えたり工夫したりすることが増えていくのはうれしいことだと思いました。（でも、今日は手品ではなかったのです・・・。何だったかは、ホームページをご覧ください。）



2学期も本当にありがとうございました！3学期もよろしくお願ひいたします！